


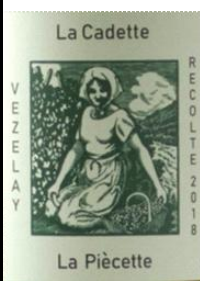



# Domaine de la Cadette

## ドメーヌ・ド・ラ・カデット



ドメーヌ・ド・ラ・カデットは、ブルゴーニュ北部ヴェズレに根を張るワイナリーであり、現在はヴァランタン・モンタネがその中核を担っている。ヴァランタンは現在ドメーヌ・モンタネ＝トダンとネゴシアン・ラ・スール・カデットの運営も担っているが、その基盤を築いたのは父ジャンだ。ジャンは1987年にブドウ栽培を始め、1989年にヴェズレで協同組合を立ち上げ、そこでの経験を通じて「量より質」へと明確に舵を切った。34haの小さな協同組合であったことから多くのことを試すことが出来る環境にあり、また様々な良縁にも恵まれ、畑を最優先する思想と、亜硫酸無添加を含む当時としては先鋭的な試みをもたらした。そして2004年に協同組合から独立。自身の畑は1999年からバイオロジック栽培へと転換した。ヴァランタンは現在は20ha超を管理し、気候変動を見据えた台木選択や、醸造工程の細かな見直しを重ねている。野生酵母発酵を基本とし、樽選定や抽出方法を精密化することで、過剰さを避けた透明感のある味筋を追求する。

	○Vézelay - La Châtelaine ヴェズレ ラ・シャトレヌ				備考	キュヴェ名は畑名に由来。ヴェズレの地域特有の涼しさがあるが、石が多く、保水力も弱いので、水不足に弱い畑。タンク熟成で、味わいはすっきりしているが、シュールリーによる味わいの厚さとのバランスが秀逸な一本。
	畑	品種：シャルドネ（5区画のブレンド） 植樹：1992年 位置：標高200m、西向き 土壌：粘土石灰質	醸造	ステンレスタンクで発酵 ステンレスタンクで9～10か月間熟成		
	○Vézelay - La Pièce ヴェズレ ラ・ピエセット				備考	同ワイナリーのシャトレヌに比べ、斜度の高い畑で、樽熟成も合わさり、骨格を備えた白ワイン。熟成はPièce(228L樽)とfeuillette(114L樽)で行っており、キュヴェ名はそのことにちなむ。
	畑	品種：シャルドネ 植樹：1992年 位置：標高152m、南東向き 土壌：粘土石灰質	醸造	ステンレスタンクで発酵 木樽で11～12か月間熟成		
	●Bourgogne Rouge - Champs Cadet ブルゴーニュ・ルージュ シャン・カデ				備考	フランス語で未っ子を意味するCadet。この区画は村からとても離れており、この区画を相続するのはいつも未っ子だったことから、Champs Cadet（未っ子の畑）と呼ばれてきた。ヴェズレの気候と、ピノ・ノワールの個性を存分に引き出し、カジュアルに仕上げた逸品。
	畑	品種：ピノ・ノワール 植樹：1991年 位置：標高167m、南東向き 土壌：粘土石灰質	醸造	ステンレスタンクで20日間マセレーション 木樽、ステンレスタンクで11か月間熟成		